

平成 27 年 10 月 6 日

環太平洋経済連携協定（TPP）の大筋合意について

日本機械輸出組合
理事長 宮原 賢次

環太平洋経済連携協定（TPP）交渉が大筋合意に達したことを歓迎し、我が国政府関係者の合意に至るまでのご尽力に感謝いたします。

今回合意に到達した TPP は、今後の 21 世紀型貿易ルールとなり、当組合員企業が輸出する電子・電気機器、事務機械、産業機械等の域内物品市場アクセスを大きく改善し、域内での企業の貿易と投資双方の伸長に大きく貢献するものと確信しております。

また、TPP が日米主導による世界最大の自由貿易圏構築の核となり、日 EU 経済連携協定や東アジア地域包括的経済連携（RCEP）推進のイニシアティブとなることを期待するものであります。

今回の大筋合意を受け、今後 TPP が早期に発効されるよう切に要望致します。

以上